

尿検査集計表の入力方法について

このファイルは、検尿くんを使用できない場合に県学薬に集計表を送るときファイルです。

このファイルは、ハードディスク内であればどこでも使用可能です。

まず、左端の「学校一覧」ボタンをクリックして、学校名の一部を入力して検索ボタンを押して学校を選んでください。(あいまい検索が出来ます)

次は、検査日の入力です。半角で 2008/04/26 というように検査日を入力してください。

学校コード入力で薬剤師名は名簿マスタに元に自動入力されますが、違っている場合は検査薬剤氏名を入力し変更してください。検査表内の学年・対象者数・受実数・検査項目の人数等を半角数字で入力してください。学年のデータを記入の注意点としては学年にカーソルを持っていくと1～幼長の選択入力が出来ようになっていきます。使用検査試験紙名・メーカー名・ズルサル法 ある なし・煮沸法 ある なし・検査機 名前もしくは使用なし等を記入してください。

すべての記入が終わったら、左側の処理ボタンをクリックすると、登録・参照・削除のボックスが表示されるので選択して処理を行ってください。

1つの学校の登録が終わったら、続いて次の学校の登録をおこなってください。各学校の登録が終わったらこのファイルの保存をします。

ファイルの保存方法は、ファイル(F)の→名前をつけて保存(A)で保存してください。

例)尿検査集計表 2008〇〇支部 等

この作成保存されたファイルをメール・フロッピー・CD 等で学校薬剤師会に送ってください。

The screenshot shows a Microsoft Excel spreadsheet titled '尿検査集計表' (Urine Test Summary Table). The interface includes a menu bar, a toolbar, and a grid of data entry fields. On the left side, there are buttons for '学校一覧' (School List), '縮小表示' (Shrink Display), '処理' (Process), '印刷' (Print), and 'データ消去' (Delete Data). The main grid is divided into sections for '一回目検査' (First Test) and '二回目検査' (Second Test), with columns for '性' (Sex), '学' (Year), '対象者数' (Number of Subjects), '受実数' (Number of Actuals), and various test results like '%', '合併++↑', '蛋白+↑', '蛋白+-', '潜血+↑', '潜血+-', '糖+↑', and 'PH8.5↑'. A '処理' (Process) dialog box is overlaid on the grid, containing buttons for '登録' (Register), '参照' (Reference), '削除' (Delete), and 'キャンセル' (Cancel). At the bottom, there are fields for '使用検査試験紙名' (Test Paper Name), 'メーカー名' (Manufacturer Name), 'ズルサル法' (Zurusal Method), '煮沸法' (Boiling Method), and '検査機' (Testing Machine). A note at the bottom explains the recording rules for first and second tests and provides contact information for the Nara Prefecture School Pharmacists Association.